

ケーブル結束機 取扱説明書

特長

結束する物に合わせてストラップの長さが調節できるので、ケーブルなど結束径の小さなものから、古新聞、古雑誌のように比較的大きなものまで、結束することができます。

結束物に合わせてストラップの長さを調節できるので、ストラップの無駄がなく、不要なゴミも出ません。

結束機はコンパクトで軽量なので、使う場所を選ばず持ち運びもラクラクです。

持ちやすいグリップ付きで操作しやすく、ストラップの切断も軽くレバーを握るだけです。

主な用途

コード・ケーブルなど配線の結束

新聞・古雑誌を束ねて整理

袋物の口の結束

宅配便の荷造り・梱包など

植木、家庭園芸での固定に

看板・説明パネルなどの固定

仕様

サイズ:本体(収納時)/W157×D40×H181mm

(使用時)/W157×D40×H243mm

ストラップ(ボビン)/直径80×35mm(ストラップ/4mm×12m)

クリップ/W7×D8×H5mm(クリップスティック/W7×D12×H146mm)

材質:本体/ABS樹脂

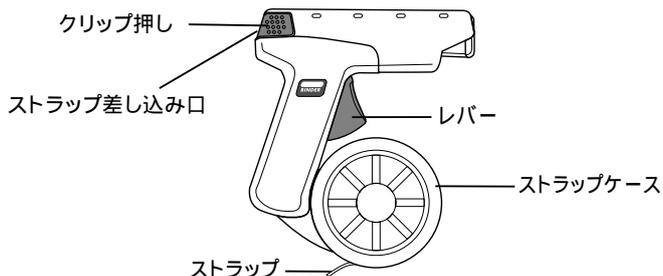
ストラップ・クリップ/P.P.

セット内容:本体×1

ボビン×1(ストラップ長:12m)

クリップスティック×5本(1本につき20個付き×5本入り)

各部の説明



ご使用上の注意

ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みになり、正しい手順、方法でご使用ください。

使用方法と異なる方法で使用した場合、結束ができなかったり、ケガや事故などの原因となる恐れがあります。

必要以上の力で使用しないでください。

ストラップ、クリップが破損し、ケガや事故などの原因となる恐れがあります。

人や動物など、生物には使用しないでください。ケガや事故など、死に至る恐れがあります。

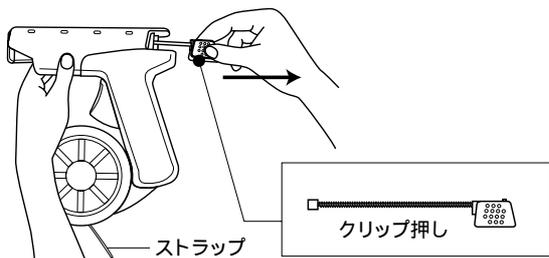
大きい物や、重い物には2箇所以上結束してください。特に高所での使用は慎重に行ってください。

クリップ、ストラップが破損し、ケガや事故などの原因となる恐れがあります。

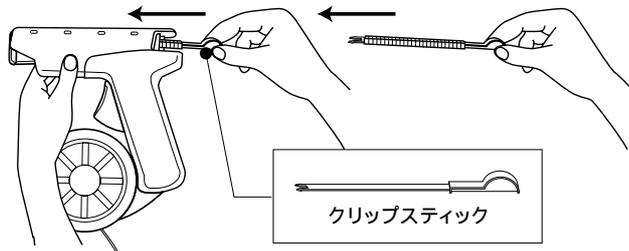
保管する際は、足もとや、落下の恐れのある場所、幼児や子供の手の届く場所を避けてください。

クリップのセット方法

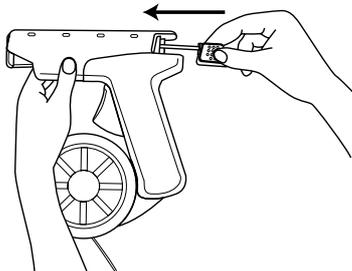
- 1 クリップ押しの両側をつまんで引き抜きます。



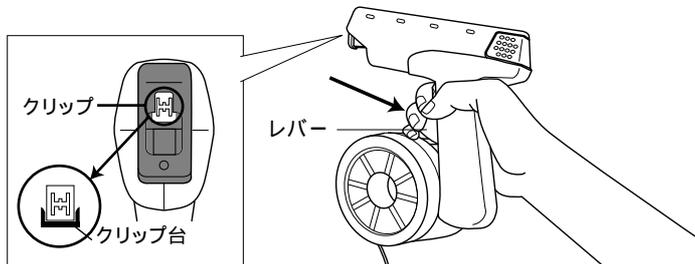
- 2 クリップが付いたクリップスティックを挿入し、奥まで入れたらクリップスティックだけを引き抜きます。クリップが本体に装填されます。



- 3 クリップ押しを取り付けます。

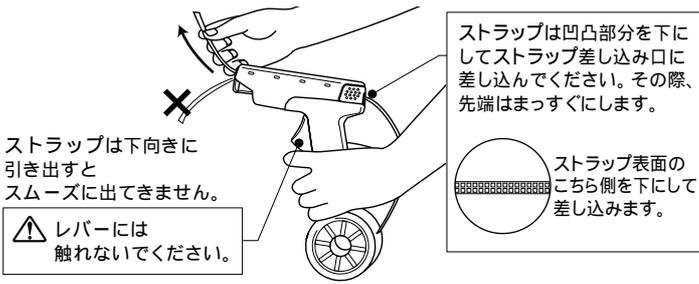


- 4 一回レバーを引くとクリップがセットされます。(ケーブル結束機本体の先端でクリップがセットされたのが確認できます。) これでクリップ1本分(20回)連続で結束できます。クリップは必ず1本分(20回)ごとに使い切ってください。使い切る前に次のクリップを挿入すると結束できなくなる場合があります。

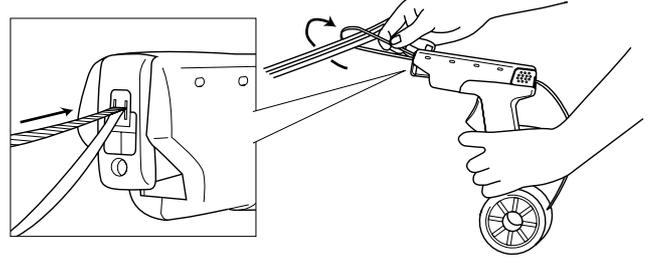


使用方法

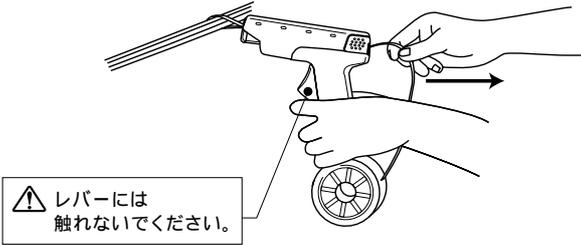
- 1 ストラップを本体の先端から図のように上向きに引き出します。ストラップはクリップの中を通過して出てきます。



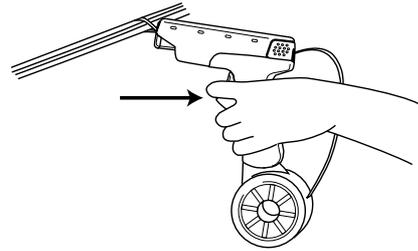
- 2 結束物にストラップを下から上に巻きつけ、ストラップ先端をクリップの奥まで差し込みます。カチカチと音がし、ストラップがロックされます。ストラップの輪はこれ以上広がりません。ストラップの凹凸部分は外側になります。



- 3 本体先端を結束物に押しつけ、ストラップを引いて締めます。レバーに触れるとブレーキが掛かり、引き締めができません。

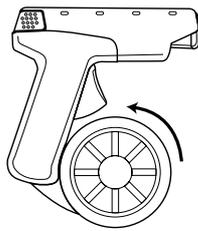


- 4 結束できたら、レバーを引いてストラップをカットし、そのまま結束物から離します。

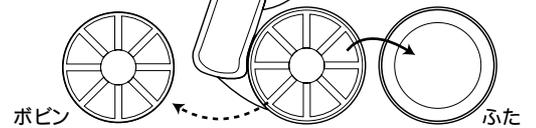


ストラップの交換方法

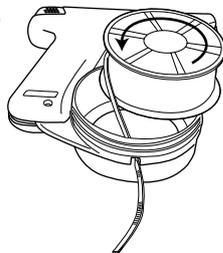
- 1 ストラップケースのふたを矢印の方向に回し、はずします。



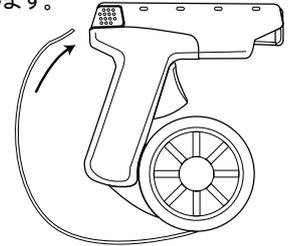
- 2 ストラップケースを開きます。ストラップのなくなったポピンを取り除きます。



- 3 新しいポピンは右図のような巻き方向にセットします。まず、ストラップの端をストラップケースの穴に通してからセットします。



- 4 ふたをして、ストラップを本体に通します。



⚠ こんな場合には

結束できない場合

クリップが入っていない
クリップのセット方法の 1 を参考にクリップを本体に入れます。

クリップがセットされていない。
クリップのセット方法の 4 を参考にクリップをセットします。

ベルトが差し込めない場合

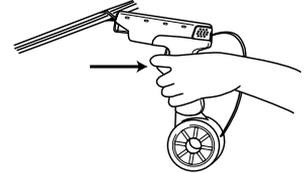
クリップを再使用の場合、向きを間違えると結束できません。



クリップ クリップスティック

本体が結束物からはずれない場合

レバーを押したままで結束物から離します。



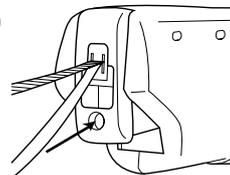
ストラップが先端から出てこない場合

ストラップの先端が巻きくせのため、曲がっているますと、クリップの間から出てこない場合があります。

ストラップの先端をまっすぐにしてから本体に挿入します。

急にストラップが切れなくなった場合

ヘッドのネジがゆるんでいる可能性があります。締め直してください。



ベルトが硬くなった場合

冬場の乾燥でベルトが硬くなる場合があります。

湿ったタオルなどで吸湿しますと、柔らかくなります。